

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

町長の政治姿勢を問う

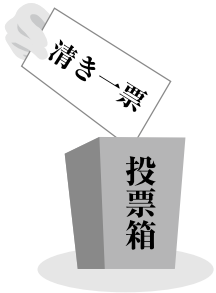


質問者
中野 博 議員

本町の町長選挙は9月に予定されていますが、町長は5期目を目指し立候補される決意はありますか。

自治体の首長には、多くの権限が集中することから多選による弊害を防止するために、神奈川県は平成19年10月に知事の大選を禁止した全国初の「在任の期数に関する条例」を制定しており、神奈川県に、多選禁止条例や多選自粛条例を制定する自治体が見られます。

多選についての町長のお考えを示されたい。



A

残る任期 全うが肝要

回答（町長）



これまでの16年間、地味ではあったが住民目線の立場に立ち、町政に対し懸命に頑張ってきたつもりであり、在任期間において第5次総合計画に掲げた諸事業を、全うすることが肝要と思う。それ以降については、現在のところ存念はなく残る任期を「住んで良かった、住んでみたい松田町」の町づくりに、最後まで、心血を注いでいきたいので、変わらぬご支

援をお願いしたい。

多選禁止・自粛については、数々の議論がなされてきたが、条例で制限することについては異を唱えるところがある。

「がん検診の向上」 について



質問者
廣瀬 幸男 議員

多選による弊害も取りざたされているが、常に初々しい政治姿勢を保てば、その批判も当然なところがある。

A

検診の必要性 周知に努める

回答（町長）



平成24年の受診実績は一部減少した検診もあるが、女性特有の子宮がんや乳がんを除いたがん検診を、特定健診や高齢者健診と同日実施している。逆に、女性特有のがん検診を別の日に設定す

ることや前年度受診者に対し、受診日を指定した通知を初めて出したところ、受診率が概ね前年を上回ることができた。

平成26年度の目標に対しては、達成したもののや達成可能なところまできているものもあるが、周知や勧奨等より一層の努力をしていきたい。

また、平成25年度には町健康増進計画を策定する予定で、現在アンケート調査を実施している。その結果を取りまとめ計画に反映させて、より良いものになりたいと考えている。

